

平成 27 年度 第 3 回東員町まち・ひと・しごと創生懇談会 主な意見

1. 人口ビジョンについて

(1) 近居の推進

○空き家をどのようにリノベーションすればよいのかが大事。転入の理由をみると、アンケートでは同居もある。離れをつくるとか、団地の空き家を転売していく仕組みとか、住宅をつくるときに利子補給するとか、が考えられる。新規開発だけでなく、近居を考えることも必要。

2. 総合戦略について

2-1 結婚、出産、子育てについて（ワークライフバランスの取り組み）

(1) 男性の関わりが重要

○未婚・晩婚対策については、啓発セミナーなどでは、効果がない。女性の問題としてとらえられているが、男性が家のことをできるように、変えてもらうことが必要。

(2) あらゆる機会をとらえた学習等が必要

○学校教育や地域活動等、あらゆる機会をとらえて結婚、出産、子育ての施策に取り組むことが必要。

○DV も取り扱う必要がある。

○ワークライフバランスは、全体に関わること。（記述する場所に配慮）

(3) 企業の人事評価への取り込みが必要

○ワークライフバランスについて、評価者の意識、評価のシステムを変える必要がある。

2-2 雇用について

(1) 基盤整備について

○駅前の農業基盤が整っている場所での開発ではなく、耕作放棄地になりそうな場所をやるべきではないか。

(2) 男女が働ける環境づくりが重要

2-3 交流について

(1) Uターンしたくなるまちづくり

○アーチに東員町のアピールを。

(2) 特産品をつくる必要がある

○おやしる豆、そろばんのカステラなどはどうか。

○上げ馬の場所さえもわからない。

○東員町の売りは、水。

○東員町の統一ブランドをつくる必要がある。（例えば、大豆など）

3. その他

(1) 中学生の意見が入っていない